

皆様こんにちは！今日は11月17日に行われた「軽音連ウインターフェスティバル（芸文祭）予選」のようすをお届けします。

これは12月28日に行われる芸文祭（軽音楽部門）に出場できるかどうかの予選で、ウチの軽音楽部はまだここを突破したことがありません。なぜなら、ウチの軽音楽部は3年生の引退が9月末～10月頭と遅く、代替わりして間もない我らにはなかなかハードルが高いからです。

しかし近年は1、2年生のレベルも上がってきたので、そろそろ突破したいと思い、今回もエントリーしました。それでは当日のようすをどうぞ！



今回出演したのは2年生バンド「Mr. はっば」です。そろそろステージ経験も豊富になってきたので、期待大です。

演奏曲はきのこ帝国の「猫とアレルギー」。独特の世界観と透き通ったボーカルで、知らず知らずのうちに惹き込まれる魅力をもった曲です。ウチのボーカルのIさんもそれに近い声質なので、その魅力を発揮できるようにこの曲を選びました。

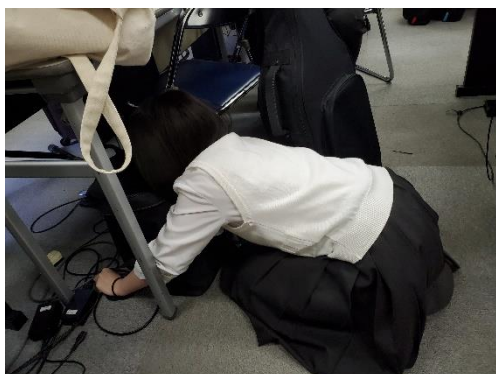


いつもなら「全バンドがリハを終えてから演奏」という形なのですが、この日は少し特殊で「リハ後そのまま本番」という形式のため、「リハで感じを掴んで本番前に修正する」という流れができません。また、曲ごとにリハが入って中断するので、良くも悪くも前のバンドの影響を観客が受けることが少ないのも特徴です。

例年、元気な曲でエントリーする学校が多いため、少しでも目立つようにバラードっぽい曲を選んだのが功を奏したかもしれません。結構目立っていました。



ただ、残念だったのは、ボーカルの I さんが風邪気味で、せっかくのきれいな声が少しかすれてしまったことです。ボーカリストは特に体調管理に気をつけなければなりませんね。



演奏後に毎度のようにこうやって落ち込むのも、Mr. はっばの特徴です（笑）  
そうやって数々の失敗を乗り越えて成長してきたので、そろそろ自信をもって堂々と演奏できるようになってほしいところです。  
選出されるかどうかは分かりませんが、もし突破できれば次こそは後悔のない演奏をしましょう！



**おつかれさまでした!!!**